

表 1-4-1 動物の確認種の状況（沖縄県）

分類群	第 1 回	第 2 回 (新規確認種)	第 2 回
哺乳類	6 科 8 種	2 種	6 科 10 種
鳥類	45 科 180 種	2 種	45 科 182 種
両生・は虫類	11 科 25 種	—	11 科 25 種
魚類	—	2 科 2 種	2 科 2 種
昆虫類	43 科 88 種	2 科 3 種	45 科 91 種
上記合計	107 科 301 種	4 科 9 種	111 科 310 種
甲殻類	—	2 科 4 種	2 科 4 種
貝類	—	24 科 53 種	24 科 53 種
総合計	107 科 301 種	30 科 66 種	137 科 367 種

1-5. 猛禽類の生息状況

1-5-1. 調査地点等

調査地点の位置、調査日等について表 1-5-1 にとりまとめた。

各定点で少なくとも 10 分ずつ観察を行い、その際に発見した時刻、猛禽類等の種類、性別、行動などを記録した。

表 1-5-1 調査地の位置、調査日時等（沖縄県）

項目	詳細
調査地点 (定点)	地点 1 (名嘉真)：重点モニタリング地域西側、宇宙開発事業団の鉄塔入り口 地点 2 (数久田)：轟川の河口より 500m ほど上流の集落端 地点 3 (真謝福地川)：真謝福地川河口から 700m ほど上流の橋上 地点 4 (喜瀬)：部瀬名岬の付け根から南南東に 500m ほどの裸地 地点 5 (県民の森)：恩納村の県民の森東屋 地点 6 (熱田林道)：地点 5 から西南西に 500m ほどの熱田林道沿い
調査日	平成 8 年度：あわせて 5 日間で、各地点でそれぞれ 3 回ずつ 1997 年 2 月 4 日、2 月 5 日、2 月 6 日、3 月 7 日、3 月 12 日 平成 9 年度：各地点 1 回ずつ 6 回 1997 年 5 月 26 日、7 月 4 日、9 月 29 日、11 月 18 日、12 月 18 日 1998 年 1 月 30 日

1-5-2. 調査結果

調査結果について、種・地点ごとの観察数を表 1-5-2 に、調査記録を表 1-5-3①～表 1-5-3②に示した。観察数は、平成 8 年度に 7 例、平成 9 年度に 26 例であり、観察されたのはミサゴ、アカハラダカ、サシバ、ツミ、チョウゲンボウ、アオバズクの 6 種であった。

これらのうち、ミサゴはレッドリスト鳥類に記載されている貴重種であった。

いずれの定点でも猛禽類の観察数が少なく、観察数の最も多い地点 2 (数久田) で 8 例、最も少ない地点 6 (熱田林道) で 4 例と、観察数は地点間であまり差が見られなかった。確認種数についてみると、地点 2、地点 3、地点 4、地点 5 の 4 地点で 3 種、地点 1 で 2

種、地点6で1種と、これもあまり差が見られなかった。ただし、地点6（熱田林道）では、観察されたのがサシバ1種のみと少なく、観察数も4例と少なかった。これは付近にゴルフ場が開発された影響の可能性がある。

最も観察数が多かったのはサシバの24例で、これは全体の約73%に及んだ。その次に多かったのがツミの4例、次いでミサゴの2例であり、アカハラダカ、チョウゲンボウ、アオバズクの観察数は1例のみであった。

表 1-5-2 猛禽類の種・地点ごとの観察数（沖縄県）

種名	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6	合計
ミサゴ		1	1				2
アカハラダカ					1		1
サシバ	5	6	3	3	3	4	24
ツミ	1	1		1	1		4
チョウゲンボウ				1			1
アオバズク			1				1
種数	2	3	3	3	3	1	6
合計	6	8	5	5	5	4	33

注：表中の数字は、2年度を通じた観察数を示す。

表 1-5-3① 猛禽類定点調査結果（沖縄県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	性別・ 大きさ	行動	確認 方法
1	1997.2.4 曇	11:42～ 11:52	6	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 から声が聞こえた	鳴き声
2		13:44～ 14:10	5	ツミ	不明・不明	林内を飛翔	目視
3		17:10～ 17:20	3	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 間を鳴きながら移動	目視、 鳴き声
4	1997.2.5 曇	11:00～ 13:50	1	ツミ	不明・不明	林床にキジバトの羽 が散乱していた	目視
5	1997.2.6 曇	13:55～ 14:05	2	サシバ	不明・不明	ハシブトガラスに追 われて林内を移動	目視
6		14:20～ 14:55	6	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツに 留まっていた	目視
7	1997.3.12 曇	15:30～ 15:40	3	サシバ	不明・不明	上昇気流にのって飛 翔	目視
8	1997.9.29 曇	8:35～ 8:45	5	アカハラダカ	不明・成鳥	林間を飛翔	目視
9～ 10		9:25～ 9:35		サシバ ：2例	不明・成鳥	リュウキュウマツ林 上空を飛翔	目視
11		9:25～ 9:35		サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 内で鳴き声を確認	鳴き声
12	1997.11.18 曇	11:00～ 11:10	1	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 内で鳴き声を確認	鳴き声
13		11:30～ 11:40	4	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 内で鳴き声を確認	鳴き声
14				ツミ	不明・成鳥	地上 3m くらいの枝 から飛び立つ	目視
15		11:45～ 11:55	3	サシバ	不明・成鳥	リュウキュウマツ林 上空を飛翔	目視
16				ミサゴ	不明・成鳥	沿岸上空を飛翔	目視
17		12:15～ 12:25	2	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 より鳴き声を確認	鳴き声
18				サシバ	不明・成鳥	耕作地上空を飛翔	目視

表 1-5-3② 猛禽類定点調査結果（沖縄県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	性別・ 大きさ	行動	確認 方法
19	1997.11.18 曇	12:15～ 12:25	2	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 より鳴き声を確認	鳴き声
20				ツミ	不明・成鳥	地上 4m くらいの枝 から飛び立つ	目視
21	1997.12.18 晴	12:25～ 12:35	1	サシバ	不明・成鳥	電柱で休息中	目視
22		13:50～ 14:00	2	サシバ	不明・成鳥	調査地上空を飛翔	目視
23				サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 内で鳴き声を確認	鳴き声
24				ミサゴ	不明・成鳥	調査地上空を旋回	目視
25～ 26		13:50～ 14:00	6	サシバ ：2例	不明・成鳥	ゴルフ場上空を旋回	目視
27		15:55～ 16:05	4	チョウゲンボウ	不明・成鳥	耕作地上空を飛翔	目視
28				サシバ	不明・成鳥	リュウキュウマツ林 内で鳴き声を確認	鳴き声
29	1998.1.30 晴	12:00～ 14:00	1	サシバ	不明・不明	地区域の重点モニタ リング地域内で鳴き 声を確認	鳴き声
30		14:10～ 14:20		サシバ	不明・不明	集落付近のリュウキ ュウマツ林より飛び 立つ	目視
31				サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 より鳴き声を確認	鳴き声
32		17:00～ 17:12	4	サシバ	不明・不明	リュウキュウマツ林 より鳴き声を確認	鳴き声
33		18:20～ 18:30	3	アオバズク	不明・不明	リュウキュウマツ林 より鳴き声を確認	鳴き声

1-6. 中・大型哺乳類の生息状況

1-6-1. 調査地点等

調査地の位置、調査日等について表 1-6-1 にとりまとめた。

調査手法はフィールドサイン法および目視観察法とした。調査時間は約 30 分とし、出現する中・大型哺乳類を姿、痕跡、声などにより確認した。

表 1-6-1 調査地の位置および調査日時等（沖縄県）

項目	詳細
調査地点 (ライン)	地点 1 (名嘉真): リュウキュウマツ林と耕作地 地点 2 (数久田): 集落や耕作地、リュウキュウマツ林 地点 3 (真謝福地川): 川と耕作地、リュウキュウマツ林、スダジイ林 地点 4 (喜瀬): 調査地自体は裸地で、周辺はパイナップル畑とリュウキュウマツ林 地点 5 (県民の森): リュウキュウマツ林とスダジイ林 地点 6 (熱田林道): ゴルフ場とリュウキュウマツ林
調査日	平成 8 年度: あわせて 5 日間で、各地点でそれぞれ 3 回ずつ 1997 年 2 月 4 日、2 月 5 日、2 月 6 日、3 月 7 日、3 月 12 日 平成 9 年度: 各地点 1 回ずつ 6 回 1997 年 5 月 26 日、7 月 4 日、9 月 29 日、11 月 18 日、12 月 18 日 1998 年 1 月 30 日

1-6-2. 調査結果

調査結果について、種・地点ごとの痕跡確認数を表 1-6-2 に、調査記録を表 1-6-3①～表 1-6-3③に示した。

痕跡の確認は、平成 8 年度に 33 例、平成 9 年度に 44 例であり、痕跡が確認されたのはインドマングース、リュウキュウイノシシ、クビワオオコウモリの 3 種であった。これらの確認種に貴重種は含まなかった。

痕跡確認数が最も多かったのはリュウキュウイノシシの 60 例で、これは全確認数の約 78%にあたった。次いで多かったのがインドマングースの 10 例、一番少ないのがクビワオオコウモリの 7 例であった。

調査地点別に痕跡確認数を比較すると、地点 6 における痕跡確認数が極端に少なく 5 例で、他の 5 地点では 12 例～17 例と差が明確でなかった。地点 6 で痕跡確認数が少ない理由としては、近隣でゴルフ場が開発されたことが考えられた。

リュウキュウイノシシは、地点 6 を除く 5 地点においては最も確認数が多かったが、地点 6 では 2 例と極端に痕跡確認数が少なかった。これによって、リュウキュウイノシシの生息環境がゴルフ場開発により攪乱されたことが示唆された。インドマングースは地点 2 および地点 6 で確認数が多く、地点 1、地点 3、地点 4 などでは少なかった。特にゴルフ場開発により攪乱された地点 6 で確認数が多かったことから、インドマングースが生息環境の攪乱に強いことが推測された。クビワオオコウモリは地点 2 および地点 3 で多く確認

されており、農耕地環境に適応していると考えられた。

表 1-6-2 中・大型哺乳類調の種・地点ごとの痕跡確認数（沖縄県）

種名	地点 1	地点 2	地点 3	地点 4	地点 5	地点 6	合計
インドマングース	1	3		1	2	3	10
リュウキュウイノシシ	15	12	9	11	11	2	60
クビワオオコウモリ		2	4		1		7
種数	2	3	2	2	3	2	3
合計	16	17	13	12	14	5	77

*表中の数字は、2年度を通じた観察例の回数を示す。

表 1-6-3① 中・大型哺乳類ライン調査結果（沖縄県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	確認方法	確認状況
1	1997.2.4 曇	12:00～ 12:35	6	イント・マングース	目視	林道を横切りリュウキュウマツ林間を移動
2				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	糞
3				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
4		13:44～ 14:10	5	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
5				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	ヌタ場
6		15:00～ 15:40	4	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
7		17:52～ 18:18	2	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
8	1997.2.5 曇	11:18～ 13:50	1	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
9				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	ヌタ場
10				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	牙研ぎ跡
11	1997.2.6 曇	14:05～ 15:10	2	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	足跡
12				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	糞
13				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
14				イント・マングース	目視	成獣が民家近くの草地から前を横切り、耕作地へ移動
15		14:20～ 14:55	6	イント・マングース	フイルトサイン	足跡
17		15:25～ 16:25	4	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
18				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	牙研ぎ跡
19		15:33～ 16:09	5	リュウキュウイノシシ	目視	成獣が広葉樹林の斜面を登っていく姿を確認
20				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
21		16:30～ 17:00	3	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	広葉樹林の斜面を声を出しながら移動
22				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
23	1997.3.7 晴	11:00～ 12:12	1	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
24	1997.3.12	9:25～ 10:30	1	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	足跡
25				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	糞
26				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
27				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	牙研ぎ跡
28	1997.3.12	12:45～ 13:30	5	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
29				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	ヌタ場
30		12:50～ 13:40	2	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
31				イント・マングース	目視	成獣が道路を横断して広葉樹林内へ移動する
32				リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕
33		14:40～ 15:25	3	リュウキュウイノシシ	フイルトサイン	食痕

表 1-6-3② 中・大型哺乳類ライン調査結果（沖縄県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	確認方法	確認状況
34	1997.5.26 晴	11:40～ 13:10	1	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
35		15:25～ 16:25	2	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
36				クビワオオコウモリ	目視	成獣が樹上で休息しているところを発見、飛び立った
37		16:35～ 17:05	5	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
38		16:40～ 18:00	4	イントマングース	目視	成獣が路上が草むらに移動した
39				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
40		17:30～ 18:12	3	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
41	1997.7.4 晴	11:20～ 12:44	1	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
42				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	足跡
43		14:20～ 15:00	2	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
44		16:00～ 16:43	5	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
45				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
46～ 49		17:00～ 18:00	3	クビワオオコウモリ ：4例	目視	広葉樹林間を飛翔
50	1997.9.29 曇	8:35～ 8:45	5	イントマングース	目視	成獣が林道を横切った
51		10:40～ 11:40	2	イントマングース	フイールドサイン	糞
52		12:04～ 13:00	3	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
53		13:10～ 14:00	4	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
54		14:55～ 16:34	1	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
55				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
56		17:00～ 17:40	5	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	足跡
57				クビワオオコウモリ	目視	広葉樹林間を飛翔
58				イントマングース	フイールドサイン	糞
59	1997.11.17 曇	9:00～ 10:10	2	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
60				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	ヌタ場
61		10:10～ 11:10	3	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
62		10:35～ 11:30	4	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
63		14:36～ 15:30	1	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕

表 1-6-3③ 中・大型哺乳類ライン調査結果（沖縄県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	確認方法	確認状況
64	1997.12.18 晴	9:10～ 12:15	1	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
65				イントマンクース	目視	成獣が重点モニタリング 調査地への道路上を横断
66		14:10～ 15:40	2	クビワオオコウモリ	目視	成獣が樹上で休息してい たが、飛び立った
67				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
68				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	ヌタ場
69		16:15～ 17:10	4	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
70				リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	足跡
71		16:30～ 17:28	3	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
72	1998.1.30 晴	12:00～ 14:00	1	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
73		15:45～ 17:00	4	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
74		15:47～ 16:15	6	イントマンクース	フイールドサイン	足跡
75		16:31～ 17:15	5	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
76		17:25～ 18:30	2	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕
77		17:34～ 18:15	3	リュウキュウイノシシ	フイールドサイン	食痕